



山本芳照 議員

北中の通学路を安全に
通学できるように改善してほしい

問

21年度以降、弥富北中学校で全員が自転車通学可能になる。安全に通学できるよう、次の事項を聞く。

(1) 白鳥小学校へ入る県道は、丁字路の3力所すべてに横断歩道がある。

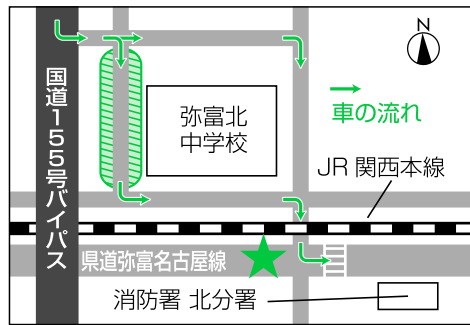
生徒の通学時に混雑する県道弥富名古屋線の横断歩道【Ⅱ下図・①】もそのようにつれないか。

① 国道155号の渋滞を避ける迂回車両は同校周辺を抜け踏切を通り県道を左折する車が多く、生徒が渡る横断歩道と交錯している。

(2) 通学時間は学校西側の市道【Ⅱ下図斜線部分】を通行規制にしてはどうか。

警察に要望書を出す準備中である

答 教育部次長



(1) 蟹江警察署長に横断歩道を西側【Ⅱ右図☆】にも設置できないか、要望書を出す準備をしている。

(2) 蟹江警察署長に、学校西側市道を時間帯通行規制にする要望書を出す準備をしている。

また学校北側の市道は、21年度以降歩道が設置される予定である。

問

三ツ又池【Ⅱ関連記事】

14面】に、魚を捕る網が入っていたが、漁業権があるのか。

答 開発部長

無いと認識している。

基本的には撤去が望ましいと思っているが、過去の経緯等、一度よく調査・研究し、対応していきたい。

巡回バス検討委員
会の会合内容は

問

巡回福祉バスの見直し【Ⅱ関連記事12・16面】について聞く。

(1) 巡回福祉バス検討委員会の今日までの会合内容

(2) 3月下旬から10月まで日曜日限定で、弥富・佐古木駅から三ツ又池地区や海南こどもの国へ行く直行バスを運行してはどうか。

(3) 委員、職員は一度バスに乗りし、実態調査をしてほしいがどうか。

バス運転手にも意見を求めてほしい。

アンケート調査が必要
との意見が集約された

答 総務部長

(1) 委員数は16人である。10月に現状、今後の方向性を検討した。委員からさまざまな意見、要望をもらい、市民ニーズの把握のため、アンケート調査実施が必要との意見が集約された。

現在、先進地の事例を研究し、21年度に向け調査の予算化を含め準備を進めている。

千差万別な意見がある中、少し時間はかかるが後戻りの無いよう慎重に進め、市民の要望に添えていきたい。

(2) 貴重な意見として聞き、検討させてほしい。

答 市長

(3) いい提案をもらったので、実態調査を兼ねてバスを利用し、いろんなことを体験していきたい。

バス運転手は委員ではないが、会議に参加してもらっている。